

お墓は、幸せのシンボル！
お墓参り写真コンテスト
結果発表！！

今回は全国から百二十八点の応募があり、そのうち大賞・日本石材産業協会賞（ダブル受賞）、審査員特別賞、墓マイラー賞、インスタグラム賞（庵治ストーンフェア2020が新型コロナウイルスの影響で中止となったため、一般投票はインスタグラムを活用しウェブ投票で行ないました）、奨励賞の合計十点が選ばれました。

● 審査員特別賞(右上)

「初めての墓参り」

〈メッセージ〉 孫が、三歳になり、今年初めて自分の足で歩いてお墓参りに行きました。田舎ですので山の中腹まで自分で歩いていかなければなりません。お墓についたときには、汗をかきました。でも、いつも以上に私たちにとっては、満足のいくお墓参りになりました。

● 駒澤探道師からのコメント

「木漏れ日の中で、温もりを感じる優しさあふれる光景」。三歳の女の子がピンクの長靴を履き、小さな花を持つ表情が自然であり、見とめるジジの表情も自然で、選者の顔も緩みました。



● 墓マイラー賞(右下)

「お下がり いただきますっ！」

〈メッセージ〉 お墓へ月参りをする我が家は、お供えの一つにおにぎりを持参します。墓掃除、お供えの準備、最後にお経をあげて完了です。2歳児の長男雄登は、お経が終わるとすぐに、おにぎりの包みを広げてその場で食べ始めてしまいます。その度に「ご先祖さまにお断りしてからね」と注意をしますが、毎度、食べ始めてからの「お下がり、いただきます」になってしまいます。俊子ばあちゃん、許してね。そしてこれからも私たちを見守ってくださいね。



● カジボン・マルコ・残月さんからのコメント

お下がりを食べ始めてから天国に向かってお断りしている姿がとっても微笑ましいです！ こうして毎月お墓の前でご先祖さまに挨拶したり一緒ににおにぎりを食べていると、ご先祖さまを身近に感じることができますね。とても心根の優しい男の子に育つでしょう。きっとお婆ちゃんもニコニコ顔です。

● 奨励賞



【上】● 奨励賞

「夕暮れを見つめるお地藏さま」(左)、「おじいちゃんと東の間デート」



※今回も協力をいただきました皆さま、誠にありがとうございました。この場をお借りして、御礼申し上げます(お墓100年プロジェクト)

● 奨励賞「波音と潮風に抱かれて」



● 奨励賞「一家団樂」



● 大賞・日本石材産業協会賞

「ひいばあちゃんが残してくれた着物だよ。」

〈メッセージ〉 娘の祖母が母親(写真の娘(7歳))にとって、曾祖母)から譲り受けた着物を着て七五三のお墓参り。曾祖母、祖母、母親と4代引き継がれた着物を着て、会ったことのない曾祖母の話、着物の由来を聞いて、誇らしげにお参りする娘の姿を写真に収めました。脈々と続く家族のつながりを七五三でのお墓参りという行事の中で、家族全員が感じることができました。娘にとってもご先祖さまである曾祖母の話をしなが、家族という絆を知り、その絆を強める良い機会になりました。



● 奨励賞

● インスタグラム賞

「大好きな勇氣兄ちゃんのお墓参り」

〈メッセージ〉 勇氣が亡くなってちょうど一年、勇氣の大好きだったクッキーと林檎をお供えして皆んなでお参りました。



● 奨励賞「今昔の灯火」



● 奨励賞「孫がこんなにできたよ」